

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	帝京科学大学 学長	オキナガ ショウハチ 冲永 莊八 <平成15年6月>		博士 (人間・環境学)		帝京科学大学 学長 (平成30.6～平成34.6) 理事長 ※

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等

(医療科学研究科 看護学専攻 修士課程)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガタ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
1	専	教授	ヨシオカ サチコ 吉岡 幸子 <平成32年4月>		修士※ (保健医療学)		多職種連携特論※ 地域生活支援看護学総論※ 地域看護学特論 地域看護学演習 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1・2後 1前 1・2前 1・2後 1通 2通	0.9 0.8 2 2 4 4	1 1 1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 教授 (平29.4)	5日
2	専	教授	ツダ シゲコ 津田 茂子 <平成32年4月>		修士※ (医科学)		看護学研究法特論Ⅰ※ 看護理論特論 療養生活支援看護学総論※ 小児看護学特論 小児看護学演習 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1前 1・2前 1前 1・2前 1・2後 1通 2通	1 2 0.2 2 2 4 4	1 1 1 1 1 1 1	1	茨城キリスト教大学 大学院 看護学研究科看護学専攻 教授 (平20.4)	5日
3	専	教授	コクスリ ユウコ 小栗(小栗) 祐子 <平成32年4月>		博士 (医学)		看護教育学特論※ 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1・2後 1通 2通	0.8 4 4	1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 教授 (平24.4)	5日
4	専	教授	シダ クミコ 志田 久美子 <平成32年4月>		博士 (保健学)		看護教育学特論※ 多職種連携特論※ 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1・2後 1・2後 1通 2通	0.4 0.5 4 4	1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 教授 (平25.4)	5日
5	専	教授	ニノ ヨシコ 新野 由子 <平成32年4月>		博士 (医学)		看護学研究法特論Ⅰ※ 看護システムマネジメント特論※ 地域生活支援看護学総論※ 母性看護学特論 母性看護学演習 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1前 1・2後 1前 1・2前 1・2後 1通 2通	0.2 0.8 0.2 2 2 4 4	1 1 1 1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 教授 (平30.4)	5日
6	専	教授	イトウ クミ 伊藤 久美 <平成32年4月>		博士 (看護学)		看護倫理特論※ 療養生活支援看護学総論※ 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1・2後 1前 1通 2通	0.9 0.4 4 4	1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 教授 (平29.4)	5日
7	専	教授	ミヤギ ジュンコ 宮城 純子 <平成32年4月>		博士 (医学)		看護学研究法特論Ⅱ※ 地域生活支援看護学総論※ 精神保健看護学特論 精神保健看護学演習 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1前 1前 1・2前 1・2後 1通 2通	0.5 0.4 2 2 4 4	1 1 1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 教授 (平30.4)	5日
①	専	教授	オオニシ ナオコ 大西 奈保子 <平成32年4月>		博士 (人間科学)		看護学研究法特論Ⅱ※ 看護倫理特論※ 療養生活支援看護学総論※ 緩和ケア特論 緩和ケア演習 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1前 1・2後 1前 1・2前 1・2後 1通 2通	0.5 1.1 0.8 2 2 4 4	1 1 1 1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 教授 (平25.4)	5日
9	専	准教授	ウメツ ヤスエ 梅津 靖江 <平成32年4月>		博士 (保健学)		看護教育学特論※	1・2後	0.6	1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 准教授 (平29.4)	5日
10	専	准教授	サトウ アツコ 佐藤 亜月子 <平成32年4月>		修士 (人間科学)		看護教育学特論※ 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1・2後 1通 2通	0.2 4 4	1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 准教授 (平24.4)	5日
11	専	准教授	セイノ ジュンコ 清野 純子 <平成32年4月>		博士 (学術)		地域生活支援看護学総論※ 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1前 1通 2通	0.2 4 4	1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 准教授 (平24.4)	5日
12	専	准教授	イトイ ワカ 糸井 和佳 <平成32年4月>		博士 (看護学)		看護学研究法特論Ⅰ※ 看護学研究法特論Ⅱ※ 療養生活支援看護学総論※ 療養生活ケア特論 療養生活ケア演習 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1前 1前 1前 1・2前 1・2後 1通 2通	0.8 0.6 0.6 2 2 4 4	1 1 1 1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 准教授 (平25.4)	5日
13	専	准教授	オオガマ ノブマサ 大釜 信政 <平成32年4月>		博士 (公共政策学)		看護システムマネジメント特論※ フィジカルアセスメント特論 地域生活支援看護学総論※ 看護学特別研究Ⅰ 看護学特別研究Ⅱ	1・2後 1・2前 1前 1通 2通	1.2 2 0.4 4 4	1 1 1 1 1	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 准教授 (平30.4)	5日
14	兼任	教授	スズキ ミキオ 鈴木 幹夫 <平成32年4月>		博士 (医学)		社会病理学特論	1・2後	2	1	1	帝京科学大学 医療科学部作業療法学科 教授 (平19.4)	
15	兼任	教授	ヤマダ ケン 山田 健 <平成32年4月>		博士 (学術・福祉)		多職種連携特論※	1・2後	0.2	1	1	帝京科学大学 医療科学部医療福祉学科 教授 (平28.4)	

教 員 の 氏 名 等													
(医療科学研究科 看護学専攻 修士課程)													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガタ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
16	兼任	教授	マサキ トシヒロ 真先 敏弘 <平成32年4月>		博士 (医学)		生活習慣病治療学特論	1・2後		2	1	帝京科学大学 医学教育センター 教授 (平22.4)	
17	兼任	教授	ミヤシタ サトシ 宮下 智 <平成32年4月>		博士 (医学)		多職種連携特論※	1・2後		0.2	1	帝京科学大学 医療科学部医療福祉学科 教授 (平26.4)	
②	兼任	准教授	イトウ ヤスヨ 伊藤 踏代 <平成32年4月>		博士 (保健学)		看護学研究法特論Ⅱ※	1前		0.4	1	帝京科学大学 医療科学部看護学科 准教授 (平28.4)	
18	兼任	講師	ツダ アキラ 津田 彰 <平成32年4月>		博士 (医学)		健康心理学特論	1・2前		2	1	久留米大学大学院 心理学研究科 教授 (平13.4)	
19	兼任	講師	サカノ ケンジ 坂野 憲司 <平成32年4月>		社会学修士		多職種連携特論※	1・2後		0.2	1	帝京科学大学 医療科学部医療福祉学科 教授 (平28.4)	
20	兼任	講師	オキナガ タカコ 沖永 隆子 <平成32年4月>		博士 (人間・環境学)		生命倫理特論	1・2前		2	1	帝京大学 学修・研究支援センター 准教授 (平15.4)	
21	兼任	講師	ホリ メグミ 堀 芽久美 <平成32年4月>		博士 (保健学)		保健・医療統計学特論	1・2前		2	1	国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計・総合解析研究部 研究員 (平29.4)	

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	2人	2人	2人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	2人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	人	4人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	6人	2人	2人	人	10人	
	修 士	人	人	人	1人	人	2人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。